「死亡率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診です 40歳をすぎたら、胃がん検診を受けましょう

●胃がんにかかる人は50歳代以降に多く、わが国のがんによる死亡原因の上位に位置するがんです。

胃がんは、早期の段階で発見されれば、良好な経過が期待できるがんです。

I 期(早期がん) 5年牛存率 94.7%

Ⅳ期(進行がん) 5年牛存率 8.9%



出典:国立がん研究センターがん情報サービス がん登録・統計(2010~2011)

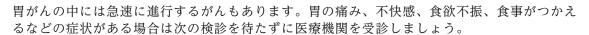
▶早期の胃がんは、自分ではまず気づきません。自覚症状がないのが普通です。

早期発見をするためには、専門家による検診を毎年定期的に受けることが大切です。

▶胃がん検診はバリウムによるX線検査です。検査にかかる時間はおよそ10~15分くらいです。

X線を通さない物質であるバリウムと、胃を膨らませるための発泡剤を飲んで、胃の微細な変化や異常をX線 により映し出します。

▶検診で「要精密検査」となった場合は、その後必ず精密検査を受けましょう。





【問】国保・健康課(健康係) ☎(0879)26-9908



know~

今月は『分かる、知っている』の手話です



右手掌で胸を撫で下ろす

相手が話していることを 知っている時などにあい づち表現として使ってみ ましょう♪

「(一財)全日本ろうあ連盟発行『わたしたちの手話学習辞典Ⅰ』より転載・引用」

【問】障害福祉課 ☎(0879)26-9903

4月2日は 「世界白閉症啓発デー」です

世界各地で自閉症を理解するための取り組みが行 われています。

日本でも、4月2日から8日を発達障害啓発週間と して、癒し・希望を表す「青 | をシンボルカラーにし て、各地でイベントやライトアップなどが行われて います。

自閉症など発達障害につい て知っていただくことは、発達 障害のある人だけでなく、誰も が幸せに暮らすことができる 社会の実現につながります。み なさまのご理解とご支援をお 願いします。



【問】障害福祉課 ☎(0879)26-9903